

## 認知症フレンドシップクラブについて

認知症フレンドシップクラブ 町田事務局  
松本礼子

認知症フレンドシップクラブは「認知症になっても安心して暮らせる町をつくろう」という共通の思いを持った人達が全国で繋がったグループです。

北海道で始まったこの活動は東京、新潟、奈良、大阪と拡がり 4 月には広島でも活動が始まります。それぞれその土地にあった活動を展開していますが、一年に一度当事者の方々と共に、町づくりを考える「RUN 伴」というマラソンをしています。2014 年は北海道帯広市から広島市まで 25000 km を 4500 人が参加して行われ、町田事務局も認知症当事者を交えて 350 人が市内を走りました。

町田事務局では、毎日の活動としてご本人と一緒に買い物に行ったり、食事に行ったり映画やマレットゴルフに出かけたりしています。

それは、認知症になっても少しのサポートがあればふつうに暮らすことが出来るからです。

みんなの少しの力が集まって出来ることをつなぎ合って、介護するとか、されるでは無くお互い様のあなたと私で、活動しています。

